

# 東京都立大学オープンユニバーシティ 自宅学習講座 オンライン 高校生向け特別講座 大学で何を学ぶか？

※ 当講座は、パソコンやタブレット、スマートフォンを通じてのオンライン講座となります。  
上記機器等を所有の方のみ受講できます。Zoom アプリ（無料）を使用しますが、事前に接続テストをします。

講座名 **大学で何を学ぶか？ 進学を目指す高校生の皆さんへ**

受講料：無料（1回）

定員：24名

出席者

東京都立大学 システムデザイン学部 菊竹 雪 教授、理学部 水口 佳一 准教授  
東京都立大学 大学教育センター 兼 高大連携室長 河西 奈保子 教授

対象者：高校生限定

場所：自宅・高校など

12月19日（土）14:00～16:30 パソコンでの参加をお勧めします

オンライン講座に  
チャレンジしよう！

自宅にしながら  
大学の先生方のお話が  
聞け、会話や質問も  
できます。

自分は大学で何を学びたいのか。どのような視点で進路を選べばよいのか。大学での学びにふれながら、自分の興味を深めることで、学問を人生にどう生かすか、その先の将来にどう繋げていくかヒントをお伝えします。

～この講座でお伝えしたいこと～

- 様々な情報に溢れている世の中で大事なことは、何が本質であるかを自分で考える力と行動する力である
- 大学は、高校までのように教室に座っていれば教えてもらえる場所ではなく、自ら自分の考える力を伸ばす場所である
- 一つのきっかけとして、人間とは何か、人生とは何であるかという問いについて一緒に考えたい
- 今、日本の未来の創造には柔軟な発想力が必要とされている。そのためには基礎力の養成と共に、文理系を問わない、広範な知識や教養を身につけることが大切である
- 日本はかつて経験したことのない様々な困難に直面している。この困難な状況を打開しすべての人間が尊厳をもって生きる社会を創りあげるのは、正義感と倫理観に裏付けられた、力強くてしなやかな若い知性をおいてほかならない



みずくち よしかず  
**水口 佳一**  
東京都立大学准教授  
理学部

## 世にない新しい超伝導物質のデザイン

超伝導を利用したシステムは世の中に大いに貢献しますが、超伝導システムの可能性をさらに広げるためには、新しい超伝導物質の発明（新物質デザイン）が重要です。

そのような研究を達成するには、専門的研究やスキルも必要ですが、実は発想力がないと、なかなか難しいのです。他人とは一味違った発想力を身につけるためには、広範な知識の習得、基礎力・好奇心などを養う必要があります。高校での授業も非常に大切です。

超伝導物質をデザインする研究を簡単に紹介、発想力の重要性を共有し、今後の皆さんの可能性について一緒に考えていきましょう。



まくだけ ゆき  
**菊竹 雪**  
東京都立大学教授  
システムデザイン学部

## ヒトとマチをつなぐデザイン

インダストリアルアート学科では、様々な領域のデザイン教育・研究が行われています。デザインとは、意匠や表現だと思いませんか。好奇心をもって日常を見直してみる、そこに新しい気づき生まれるはず。その気づきを源流に、アイデアを積み重ねていくプロセスの中で、少しずつ進化しながらデザインとして結実していくことを学びます。

私は、ヒトとマチをつなぐデザイン「スーパーグラフィック」を専門としています。聞きなれないかもしれませんが、バスのラッピングや工事現場の囲いを使ったグラフィックなど、皆さん目にしていることでしょうか。都市のスケールで展開する事例を紹介、デザイン思考について一緒に考えてみませんか。

※ 先生方とパソコンやタブレット、スマホを通じオンラインで大学の学びについてお話ができます。

お申込み方法 インターネットでお申込みください

お申込みは9月8日（火）9：00以降

- **インターネット** [www.ou.tmu.ac.jp/web/](http://www.ou.tmu.ac.jp/web/)
- **東京都立大学オープンユニバーシティ窓口**  
（飯田橋キャンパス：平日9時～17時30分）
- **電話** 03-3288-1050（飯田橋キャンパス）
- ・ 申込みの受付は先着順となります。予めご了承ください。
- ・ 申込みは受講者個人ごとに受け付けます。人数だけの複数申込みはできません。

※講師の都合その他の理由により、上記の講義日程は変更される可能性があります。